

宮崎市政モニター

令和4年度第2回アンケート集計結果

(令和4年10月実施分)

第2回アンケート

- ①「宮崎牛」に関するアンケート調査 ……P 3～
- ②「茶」に関するアンケート調査 ……P 8～
- ③災害時の要配慮者に対する避難支援に関するアンケート調査 ……P14～

宮崎市秘書課広報広聴室

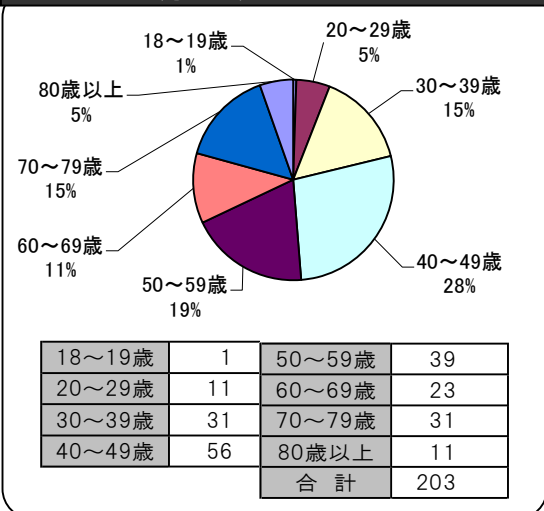
令和4年度 第2回宮崎市政モニターアンケート調査概要

(1)調査担当課	①農政部 農業振興課 ②農政部 農業振興課 ③福祉部 福祉総務課
(2)アンケート内容	①「宮崎牛」に関するアンケート調査 ②「茶」に関するアンケート調査 ③災害時の要配慮者に対する避難支援に関するアンケート調査
(3)調査期間	令和4年9月22日～10月7日 ※終了後も一定期間回収
(4)送付数	203人(WEBモニター:121人、郵送モニター:82人)
(5)回答数	①174人(WEBモニター:98人、郵送モニター:76人) 回答率 85.7% ②173人(WEBモニター:97人、郵送モニター:76人) 回答率 85.2% ③174人(WEBモニター:98人、郵送モニター:76人) 回答率 85.7%

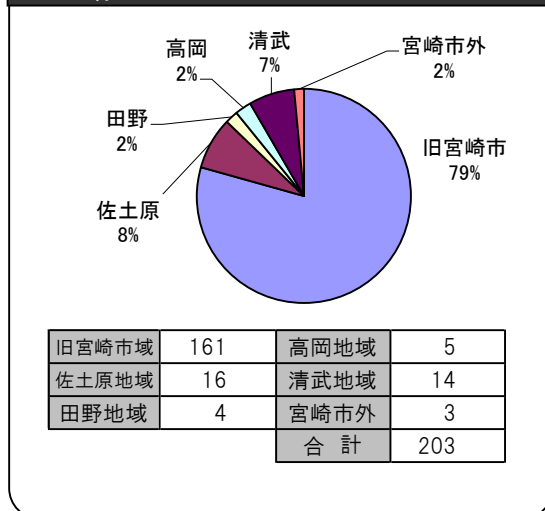
モニターの属性（モニター全体）

基準日：令和4年4月1日

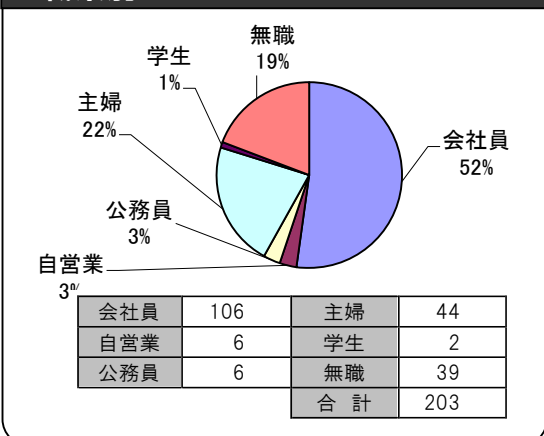
年齢別（性別）



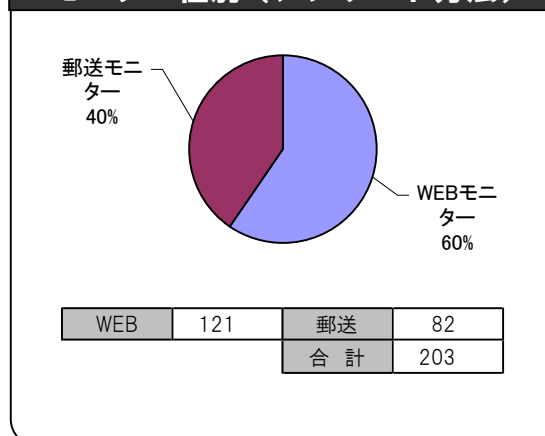
地域別



職業別



モニター種別（アンケート方法）



「宮崎牛」に関するアンケート調査 集計結果

◆ 調査の目的

本市では、市内産「宮崎牛」の生産・消費拡大に取り組んでいる。「宮崎牛」は全国和牛能力共進会において、内閣総理大臣賞を4大会連続で受賞しており、国内でも有数のブランド牛としての認知度が高まっている。今回、市内での認知度・消費動向を調査することにより、今後の施策を検討する。

◆ 調査の概要

- | | | |
|-----------|-----------------------|--------------|
| (1) 調査期間 | 令和4年9月22日 ~ 令和4年10月7日 | ※終了後も一定期間回収。 |
| (2) モニター数 | 203人 | |
| (3) 回答者数 | 174人 | (回答率86%) |
| (4) 担当課 | 農政部 農業振興課 | |

◆ 調査結果考察

- ・ 【問1～問3】
大半が、「宮崎牛」を知っている、内閣総理大臣賞を受賞したことを知っている、食べたことがあるという結果だった。
- ・ 【問4】
過半数以上が普段豚肉を食べる機会が多く、次いで鶏肉が多かった。牛肉について普段食べる機会は10%未満であり、豚肉、鶏肉より圧倒的に少なかった。
- ・ 【問5～問7】
回答者の9割は普段100gあたり1,000円未満の牛肉を購入している。購入している種類としては、黒毛和牛（宮崎牛）、黒毛和牛以外の国産牛、輸入牛の3つが大半を占めていた。また購入する時は、価格や国産、安全性というのが購入基準となっている。
- ・ 【問8～問10】
「宮崎牛」を食べる機会は、月に1回程度という回答が最も多かった。お祝いごとや安売りしているときに食べる事が多く、焼肉で食べる機会が多い。
- ・ 【問11】
やはり価格帯が高くなるにつれ購入意欲が低下している。少数ではあるが、購入しないと回答もあった。
- ・ 【問12】
「宮崎牛」以外のブランド牛で、鹿児島黒牛、松阪牛を食べたことがある人が多かった。

◆ 調査結果まとめ

市内における「宮崎牛」の認知度は高かったが、消費・購入は主に価格を理由に少なかった。これからも更なるPR活動、ブランドの向上が重要だと感じた。今後の施策の検討に生かしていくために、今回のアンケート調査結果を活用する。

◎ 調査結果

集計結果の数値（％）は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならない場合がある。また、複数回答の設問は、回答者数を母数とする。

問1 「宮崎牛」を知っていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

選択肢	回答数	構成比
① 知っている	173	99.4%
② 知らない	1	0.6%
計	174	100%

問2 「宮崎牛」が全国和牛能力共進会にて内閣総理大臣賞を3大会連続で受賞したことを知っていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

選択肢	回答数	構成比
① 知っている	153	87.9%
② 知らない	20	11.5%
無回答	1	0.6%
計	174	100%

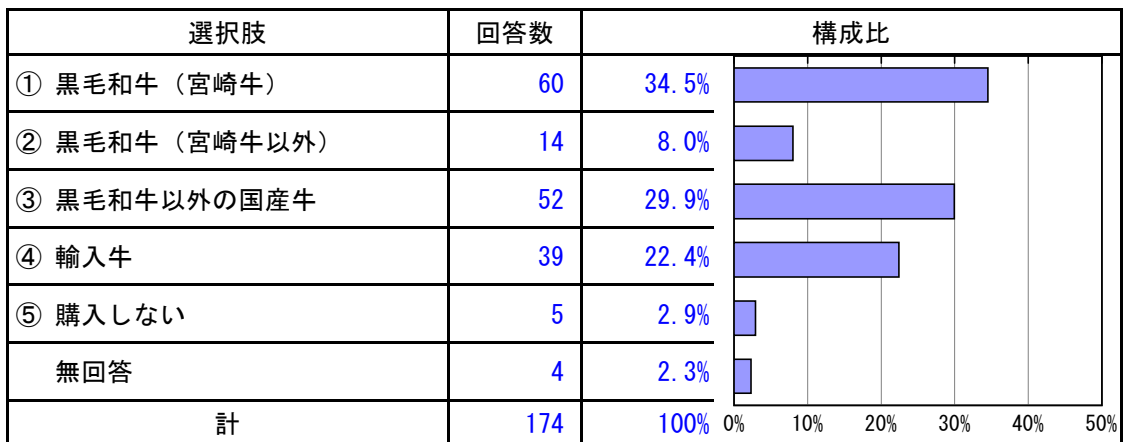
問3 「宮崎牛」を食べたことがありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

選択肢	回答数	構成比
① 食べたことがある	170	97.7%
② 食べたことがない	3	1.7%
無回答	1	0.6%
計	174	100.0%

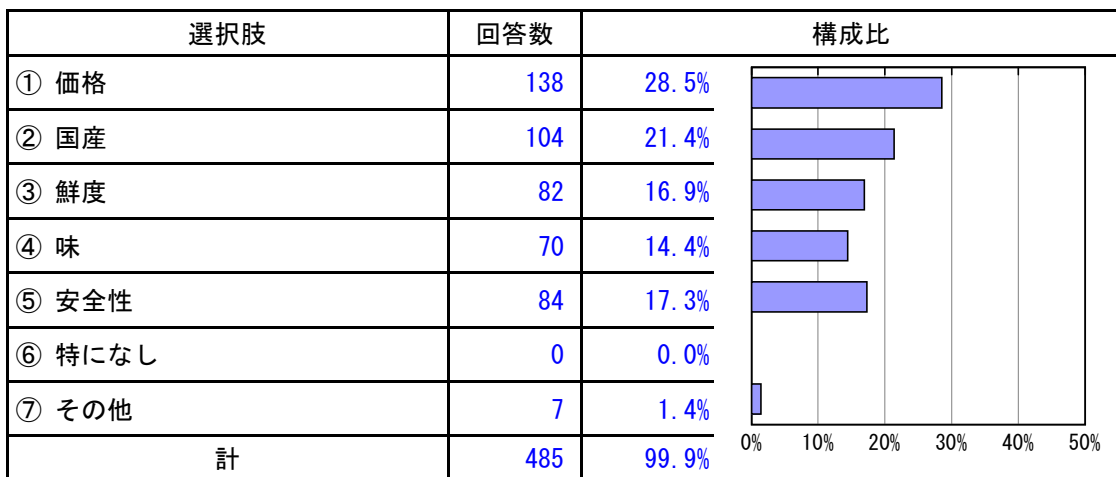
問4 普段食べる機会が多いお肉はなんですか。あてはまるものを1つ選んでください。

選択肢	回答数	構成比
① 牛肉	15	8.6%
② 豚肉	93	53.4%
③ 鶏肉	64	36.8%
無効（複数回答）	2	1.1%
計	174	99.9%

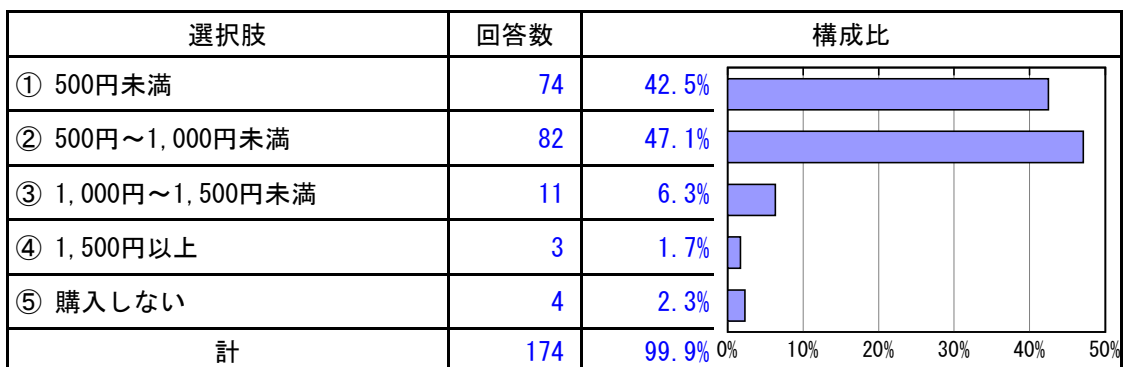
問5 「宮崎牛」を含めて、普段どのような牛肉を購入されることが多いですか。
あてはまるものを1つ選んでください。



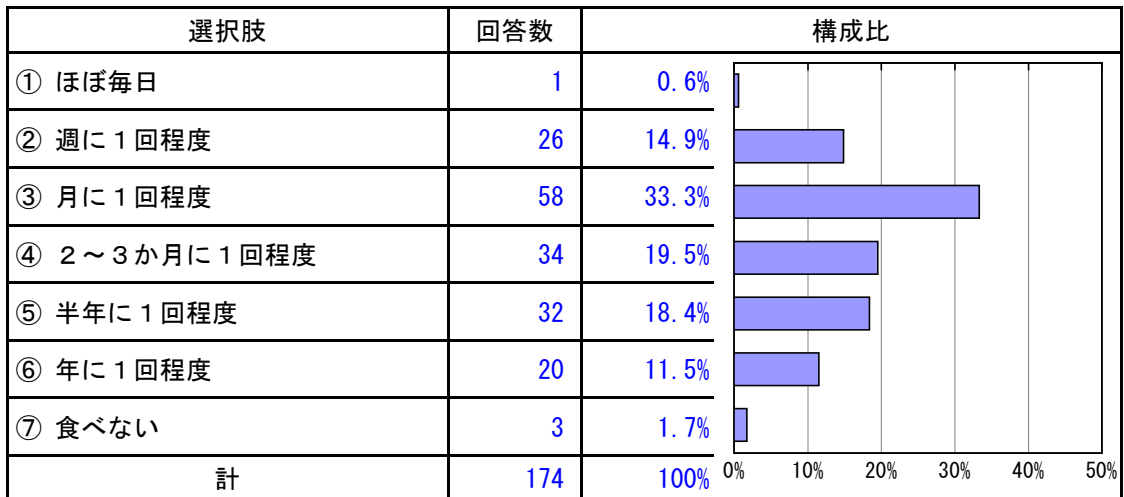
問6 牛肉を購入される時の基準はなんですか。あてはまるものをすべて選んでください。



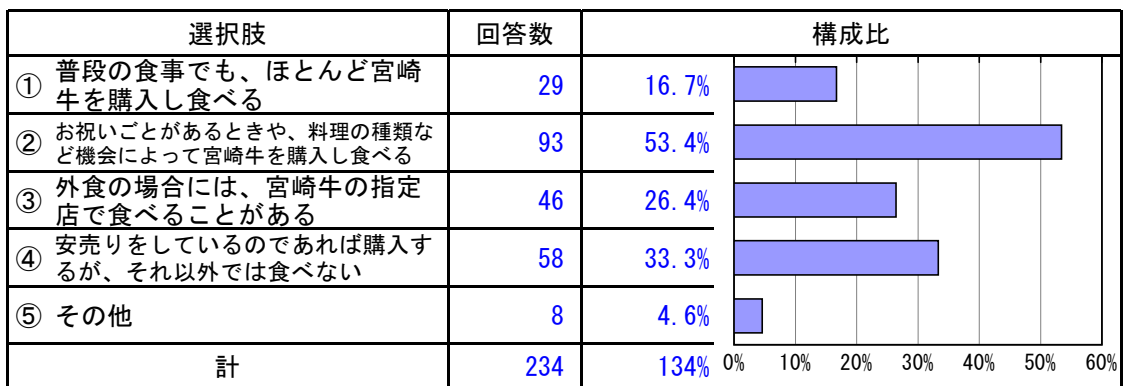
問7 普段は、どのくらいの価格帯（100gあたり）の牛肉を購入されることが多いですか。
あてはまるものを1つ選んでください。



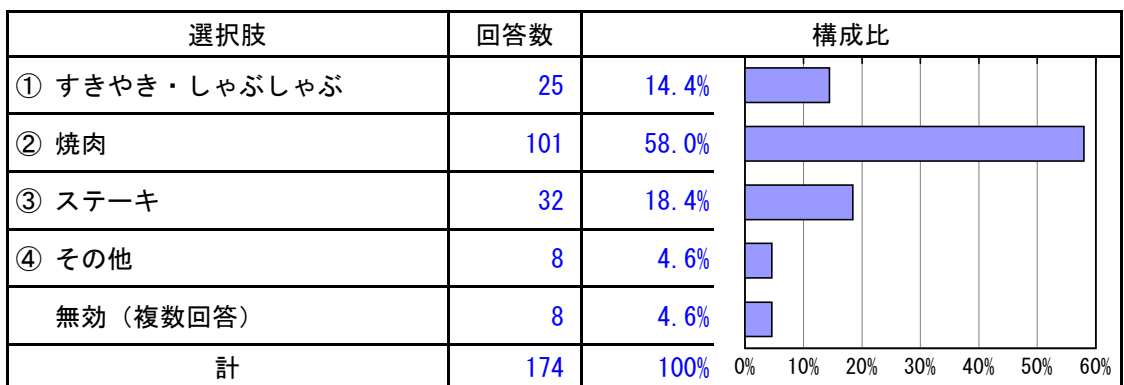
問8 「宮崎牛」を食べる機会は、どの程度ありますか。
あてはまるものを1つ選んでください。



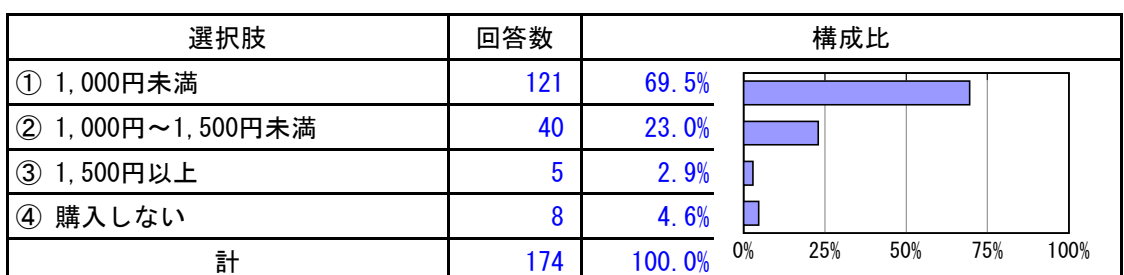
問9 「宮崎牛」を食べられるのは、どのような機会ですか。
あてはまるものをすべて選んでください。



問10 「宮崎牛」はどのような料理として食べられていますか。
あてはまるものを1つ選んでください。



問11 「宮崎牛」を購入される場合、どの程度の価格帯（100gあたり）であれば購入されますか。あてはまるものを1つ選んでください。



問12 「宮崎牛」以外に食べられたことのあるブランド牛があれば教えてください。あてはまるものをすべて選んでください。

選択肢	回答数	構成比
① 松阪牛	59	33.9%
② 神戸ビーフ	36	20.7%
③ 近江牛	35	20.1%
④ 佐賀牛	45	25.9%
⑤ 鹿児島黒牛	75	43.1%
⑥ 特になし	51	29.3%
⑦ その他	10	5.7%
無回答	3	1.7%
計	314	180%

問13 消費者の方がより多くの「宮崎牛」を購入していただくために、どのような取り組みが必要
問14 だと思いますか。及び「宮崎牛」についてご意見がありましたら自由にご記入ください。

(主な意見)

- ・ 美味しいのは十分わかっているが、とにかく価格を安くしてほしい。高価で気軽には購入できない。
- ・ より一層のイベントやキャンペーン等でのPRが必要。SNSを利用し、幅広い世代にアピールする。
- ・ 「県民割」や「市民割」等の地元民が購入しやすい補助券。宮崎牛に特化したクーポン券があれば良い。
- ・ 学校給食で宮崎牛の提供を行う（食育）。
- ・ 家庭で手軽に作れる、宮崎牛を使用した料理メニューの紹介をしてほしい。
- ・ 日常使いから特別な日まで幅広く目的に応じた量、価格で購入できれば更に購入者が増えると思う。
- ・ スーパー等のお弁当に宮崎牛を使用する。
- ・ 宮崎牛は美味しいが、価格の安い国産牛や輸入牛を購入することが多い。
- ・ スーパー等を含めて、毎月29日に購入キャンペーンを行ったら良いと思う。
- ・ 内閣総理大臣賞を連続で獲得しているが、知名度が低いような気がする。
- ・ 自宅で宮崎牛を食べることはほとんどないので、贈答向けの様々な商品開発も良いのではないか。
- ・ 県外の知人に送るとすごく喜んでくれる。
- ・ 宮崎牛をはじめ高級牛肉はサシが多く、高齢になるとサシが多いと脂っぽくて食べられない。サシの少ない他の国産牛や豚肉、鶏肉を購入します。

◆ 調査の目的

本県は茶の生産量全国第4位。宮崎市では4つの地区において約65ヘクタールで栽培されている。今回のアンケートは、より効果的に「宮崎市産茶」PRを実施するための参考として調査を行った。

◆ 調査の概要

- (1)調査期間 令和4年9月22日 ~ 令和4年10月7日 ※終了後も一定期間回収。
- (2)モニター数 203人
- (3)回答者数 173人 (回答率85%)
- (4)担当課 農政部 農業振興課 農産係

◆ 調査結果考察

普段飲む緑茶は茶葉、ティーバッグ、粉末茶で50%を超えた。また緑茶を飲む理由としては味や香りが好きが最も多かった。購入する茶葉の価格帯は700円から1000円で、スーパーでの購入が41%と最も多かった。一方で茶専門店での購入も20%あることが分かった。

茶葉の購入に際して重視することは、産地が21%で最も多く、続いて価格帯、茶種（深蒸しなど）が多かった。

産地のPRを行うことで、宮崎市産茶を購入する可能性を感じた。

宮崎市産茶の認知度は高く、市内で茶を生産されていることを知っていた人は85%であった。飲みたいと思う人は77%で多かったが、購入したい価格帯は500円~750円が36%で最も多かった。通常800円~1000円程度で小売りしている生産者が多いことから、価格の設定は検討の余地があると思われる。

茶の好みとしては、淹れたときにきれいな緑のお茶が27%で最も多く、コクがあるお茶が25%と多かった。蒸し時間でも深蒸し茶が32%と最も多く、深蒸しの特徴である緑色の水色でコクのある茶が好まれる傾向がみられた。

また、火香の強弱については、強いお茶がいいと回答した人が42%で最も多く、火香が弱いお茶を好むの7%と大きく差がついた。日本茶AWARDの受賞茶も火香の強いものが多く、消費者の好みと審査傾向の一致が見られたと感じた。

荒茶生産においては火香はつけないため、荒茶生産を行っている生産者の小売りする茶は火香が弱い傾向にある。市内の生産者も日本茶AWARD研修会等を通じて、強い火香について研究を進めているところであり、今回、消費者も火香の強いものを好むとの調査結果により、さらに強い火香の重要性が増したといえる。

◆ 調査結果まとめ

市内の生産者が小売りしている茶葉、ティーバッグ、粉末茶が普段飲まれている形態の緑茶であることが分かった。また、産地を重要視することから、産地としてのPRが重要であると言える。

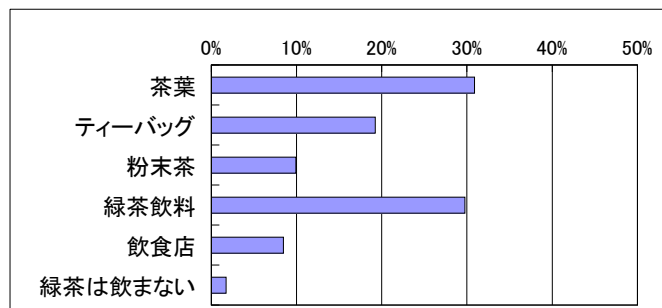
一方で価格帯については500円から750円くらいのお茶が手を出しやすい価格帯であることが分かった。

また、深蒸しで火香が強いものが求められていることが分かった。

今後の宮崎市産茶のPRの際の参考にしていきたい。

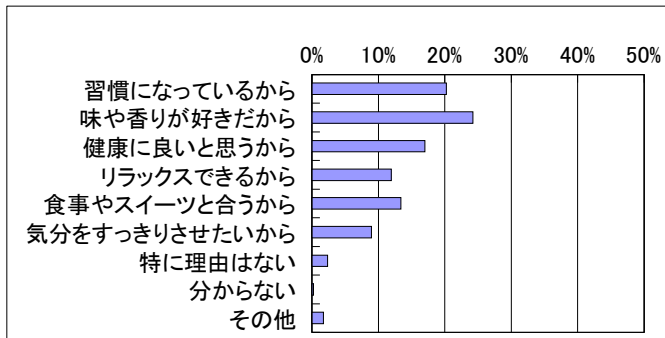
問1 普段どのような緑茶を飲みますか。【複数回答】

選択肢	回答数	(%)
1 茶葉	106	31%
2 ティーバッグ	66	19%
3 粉末茶	34	10%
4 緑茶飲料	102	30%
5 飲食店	29	8%
6 緑茶は飲まない	6	2%
合計	343	100%



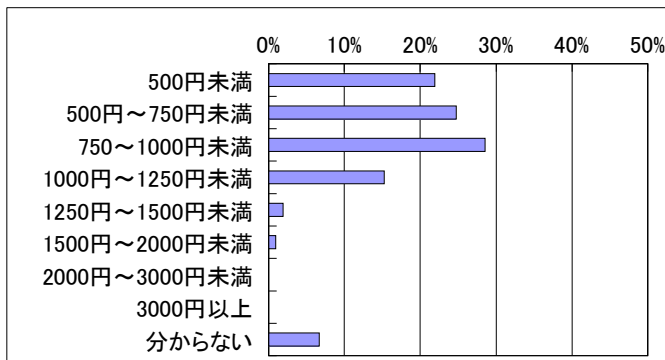
問2 問1で「1」～「5」を選択した方：緑茶を飲む理由について、あてはまるものすべて選んでください。【複数回答】

選択肢	回答数	(%)
1 習慣になっているから	95	20%
2 味や香りが好きだから	114	24%
3 健康に良いと思うから	80	17%
4 リラックスできるから	56	12%
5 食事やスイーツと合うから	63	13%
6 気分をすっきりさせたいから	42	9%
7 特に理由はない	11	2%
8 分からない	1	0%
9 その他	8	2%
合計	470	100%



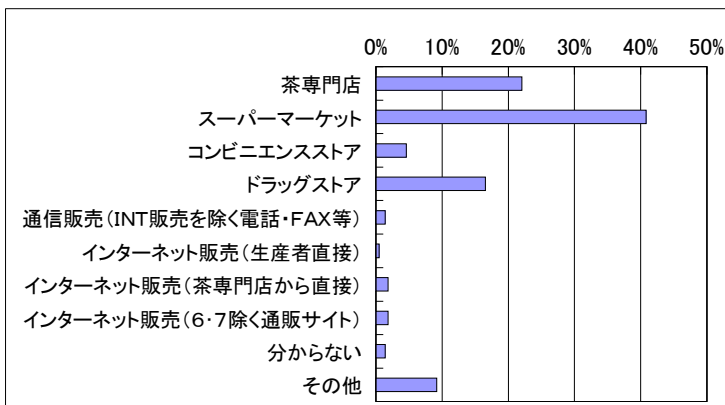
問3 問1で「1」を選択した方：普段購入する茶葉(お茶葉(ティーパックを除く))の価格帯(100gあたりの価格)

選択肢	回答数	(%)
1 500円未満	23	22%
2 500円～750円未満	26	25%
3 750～1000円未満	30	29%
4 1000円～1250円未満	16	15%
5 1250円～1500円未満	2	2%
6 1500円～2000円未満	1	1%
7 2000円～3000円未満	0	0%
8 3000円以上	0	0%
9 分からない	7	7%
合計	105	100%



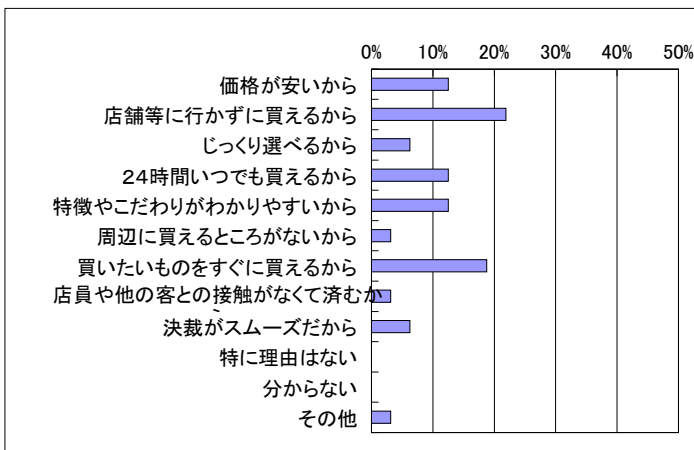
問4 問1で「1」～「3」を選択した方：普段の茶葉(お茶葉(ティーパックを含む))の購入先【複数回答】

選択肢	回答数	(%)
1 茶専門店	48	22%
2 スーパーマーケット	89	41%
3 コンビニエンスストア	10	5%
4 ドラッグストア	36	17%
5 通信販売(インターネット販売を除く電話・FAX等)	3	1%
6 インターネット販売(生産者直接)	1	0%
7 インターネット販売(茶専門店から直接)	4	2%
8 インターネット販売(6・7除く通販サイト)	4	2%
9 分からない	3	1%
10 その他	20	9%
合計	218	100%



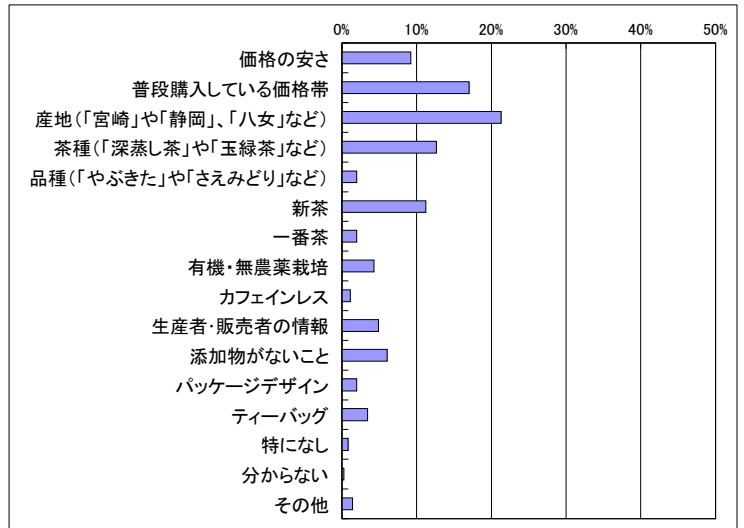
問5 問4で「5」～「8」を選択した方：その理由を教えてください【複数回答】

選択肢	回答数	(%)
1 価格が安いから	4	13%
2 店舗等に行かずに買えるから	7	22%
3 じっくり選べるから	2	6%
4 24時間いつでも買えるから	4	13%
5 特徴やこだわりがわかりやすいから	4	13%
6 周辺に買えるところがないから	1	3%
7 買いたいものをすぐにも買えるから	6	19%
8 店員や他の客との接触がなくて済むから	1	3%
9 決裁がスムーズだから	2	6%
10 特に理由はない	0	0%
11 分からない	0	0%
12 その他	1	3%
合計	32	100%



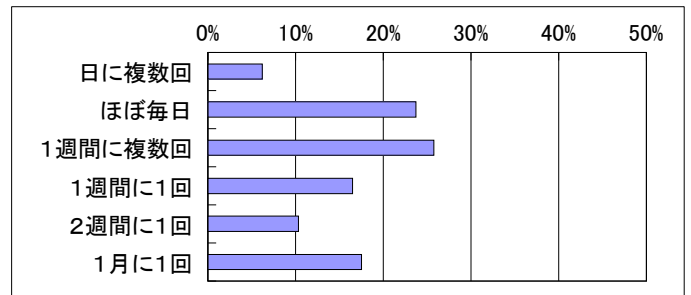
問6 問1で「1」～「3」を選択した方：茶葉（お茶っ葉（ティーパックを含む））を購入する時に重視すること【複数回答】

選択肢	回答数	(%)
1 価格の安さ	32	9%
2 普段購入している価格帯	59	17%
3 産地（「宮崎」や「静岡」、「八女」など）	74	21%
4 茶種（「深蒸し茶」や「玉緑茶」など）	44	13%
5 品種（「やぶきた」や「さえみどり」など）	7	2%
6 新茶	39	11%
7 一番茶	7	2%
8 有機・無農薬栽培	15	4%
9 カフェインレス	4	1%
10 生産者・販売者の情報	17	5%
11 添加物がないこと	21	6%
12 パッケージデザイン	7	2%
13 ティーバッグ	12	3%
14 特になし	3	1%
15 分からない	1	0%
16 その他	5	1%
合計	347	100%



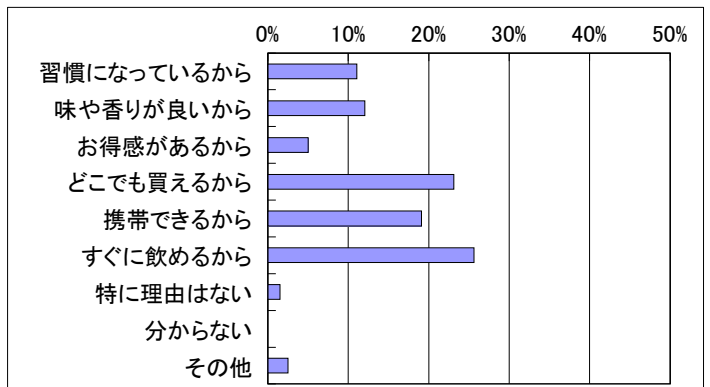
問7 問1で「4」を選択した方：緑茶飲料（ペットボトルや紙パックなど）飲用頻度

選択肢	回答数	(%)
1 日に複数回	6	6%
2 ほぼ毎日	23	24%
3 1週間に複数回	25	26%
4 1週間に1回	16	16%
5 2週間に1回	10	10%
6 1月に1回	17	18%
合計	97	100%



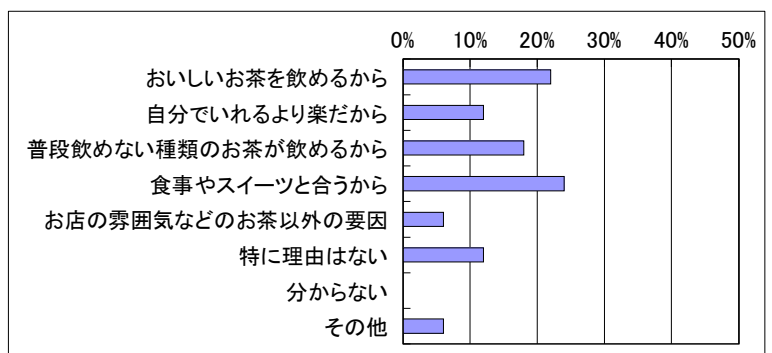
問8 問1で「4」を選択した方：その理由を教えてください。【複数回答】

選択肢	回答数	(%)
1 習慣になっているから	22	11%
2 味や香りが良いから	24	12%
3 お得感があるから	10	5%
4 どこでも買えるから	46	23%
5 携帯できるから	38	19%
6 すぐに飲めるから	51	26%
7 特に理由はない	3	2%
8 分からない	0	0%
9 その他	5	3%
合計	199	100%



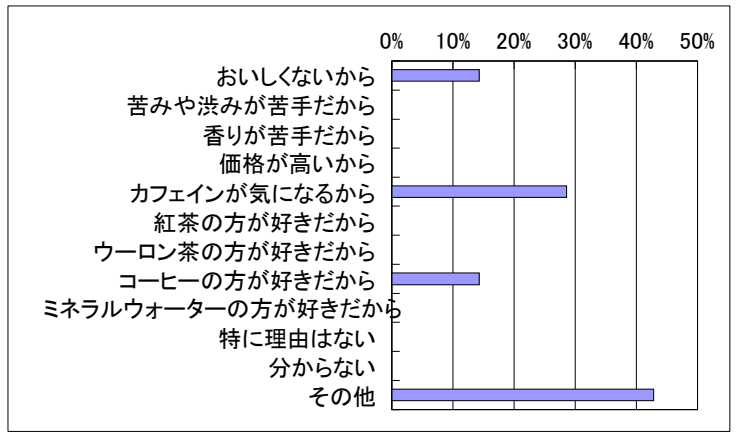
問9 問1で「5」を選択した方：その理由を教えてください。【複数回答】

選択肢	回答数	(%)
1 おいしいお茶を飲めるから	11	22%
2 自分でいれるより楽だから	6	12%
3 普段飲めない種類のお茶が飲めるから	9	18%
4 食事やスイーツと合うから	12	24%
5 お店の雰囲気などのお茶以外の要因	3	6%
6 特に理由はない	6	12%
7 分からない	0	0%
8 その他	3	6%
合計	50	100%



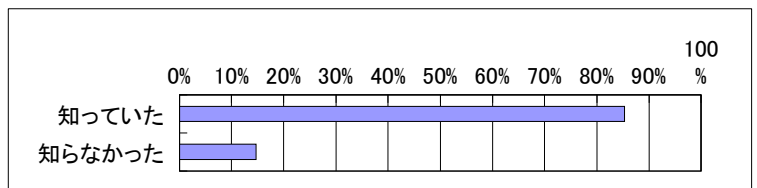
問10 問1で「6」を選択した方：その理由を教えてください。【複数回答】

選択肢	回答数	(%)
1 おいしくないから	1	14%
2 苦みや渋みが苦手だから	0	0%
3 香りが苦手だから	0	0%
4 価格が高いから	0	0%
5 カフェインが気になるから	2	29%
6 紅茶の方が好きだから	0	0%
7 ウーロン茶の方が好きだから	0	0%
8 コーヒーの方が好きだから	1	14%
9 ミネラルウォーターの方が好きだから	0	0%
10 特に理由はない	0	0%
11 分からない	0	0%
12 その他	3	43%
合計	7	100%



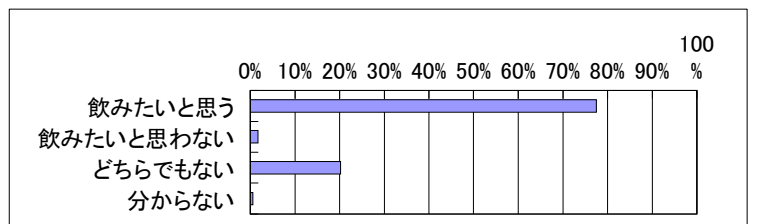
問11 宮崎市でお茶が生産されていることを知っていますか。

選択肢	回答数	(%)
1 知っていた	145	85%
2 知らなかった	25	15%
合計	170	100%



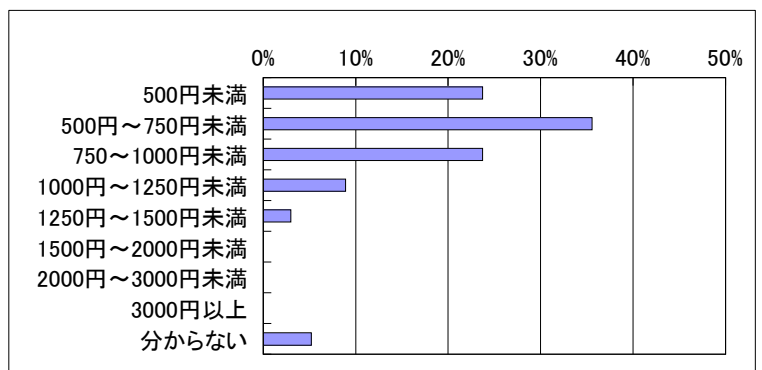
問12 宮崎市産のお茶を飲みたいと思いますか。

選択肢	回答数	(%)
1 飲みたいと思う	134	77%
2 飲みたいと思わない	3	2%
3 どちらでもない	35	20%
4 分からない	1	1%
合計	173	100%



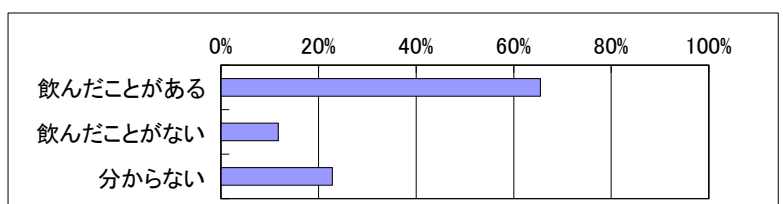
問13 問12で「1」を選択した方：宮崎市産のお茶を買う際に希望する茶葉（お茶っ葉（ティーパックを除く））の価格帯（100gあたりの価格）はどれですか。

選択肢	回答数	(%)
1 500円未満	32	24%
2 500円～750円未満	48	36%
3 750～1000円未満	32	24%
4 1000円～1250円未満	12	9%
5 1250円～1500円未満	4	3%
6 1500円～2000円未満	0	0%
7 2000円～3000円未満	0	0%
8 3000円以上	0	0%
9 分からない	7	5%
合計	135	100%



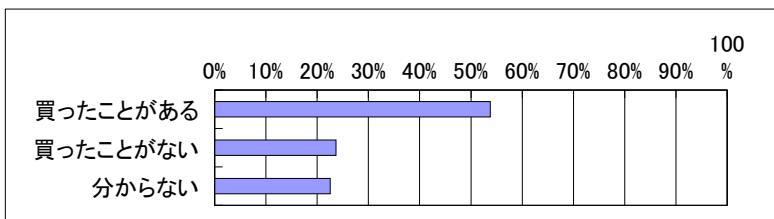
問14 宮崎市産のお茶を飲んだことがありますか。

選択肢	回答数	(%)
1 飲んだことがある	112	65%
2 飲んだことがない	20	12%
3 分からない	39	23%
合計	171	100%



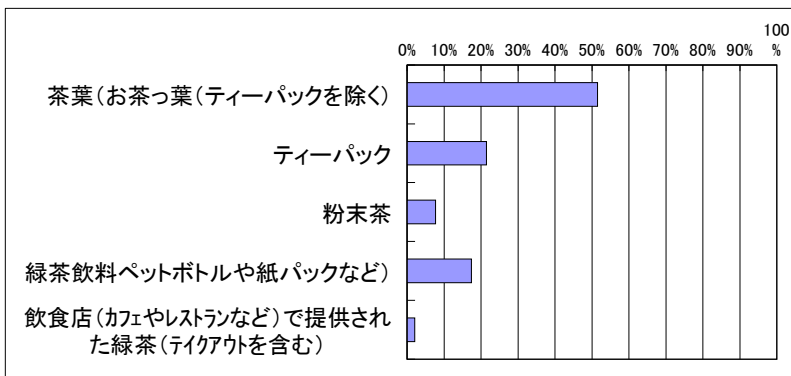
問15 宮崎市産のお茶を買ったことがありますか。

選択肢	回答数	(%)
1 買ったことがある	93	54%
2 買ったことがない	41	24%
3 分からない	39	23%
合計	173	100%



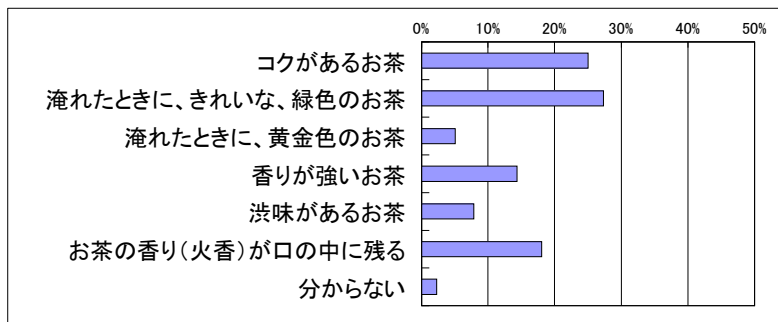
問16 宮崎市産のお茶を購入する際に、どのような形態のお茶を購入したいと思いますか。

選択肢	回答数	(%)
1 茶葉（お茶っ葉（ティーパックを除く））	101	52%
2 ティーパック	42	21%
3 粉末茶	15	8%
4 緑茶飲料ペットボトルや紙パックなど	34	17%
5 飲食店（カフェやレストランなど）で提供された緑茶（テイクアウトを含む）	4	2%
合計	196	100%



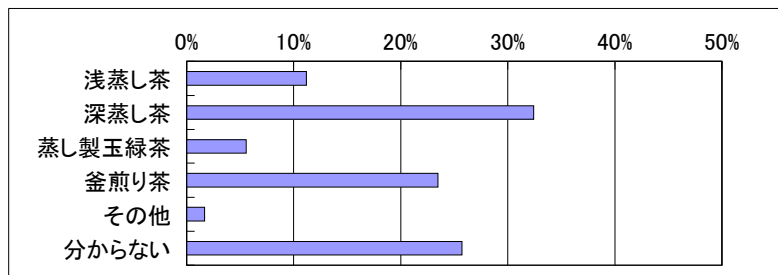
問17 どのようなお茶が好みですか（味、香りなど）。

選択肢	回答数	(%)
1 コクがあるお茶	54	25%
2 淹れたときに、きれいな、緑色のお茶	59	27%
3 淹れたときに、黄金色のお茶	11	5%
4 香りが強いお茶	31	14%
5 渋味があるお茶	17	8%
6 お茶の香り（火香）が口の中に残る	39	18%
7 分からない	5	2%
合計	216	100%



問18 どのようなお茶がお好みですか（蒸し時間など）。

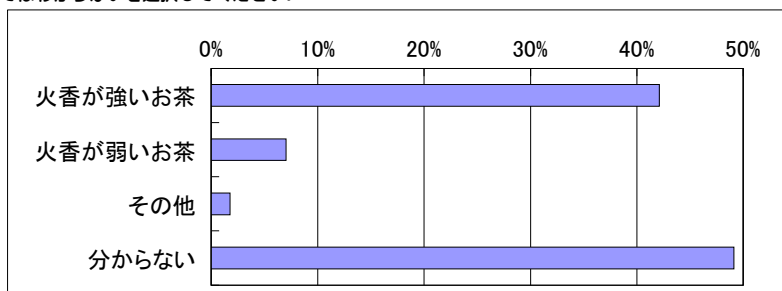
選択肢	回答数	(%)
1 浅蒸し茶	20	11%
2 深蒸し茶	58	32%
3 蒸し製玉緑茶	10	6%
4 釜煎り茶	42	23%
5 その他	3	2%
6 分からない	46	26%
合計	179	100%



問19 どのようなお茶が好みですか。

※火香はお茶の焙煎による香りになります。特に好みがない場合についてはわからないを選択してください。

選択肢	回答数	(%)
1 火香が強いお茶	72	42%
2 火香が弱いお茶	12	7%
3 その他	3	2%
4 分からない	84	49%
合計	171	100%



問 20. 宮崎市産茶に関するご意見の一部

農薬の使用量がゼロか少ないお茶が欲しい。
自分が住んでいる地域（宮崎市）のお茶を飲みたいと思っています。手軽に飲める（ペットボトル）などもっと増えたらいい。
まだ飲んだ事がないので、購入して飲んでみたい。宮崎市が少しでも元気になる様、地元の物を購入していきたい。
宮崎市産茶を販売している場所の宣伝をもっとして欲しい。
新富町のお茶葉を購入している。他に熊本産を通販で買っています。又知覧茶もたまに買っています。宮崎茶のアピールが不足しているのではないか？
静岡や鹿児島などに比べて、知られていないと思う。県内外を含めてもっとアピールしていかないとなかなか他県の人々に良さを知って頂けないと思う。
県産のお茶も美味しいので、ティーパックなどは利用したい。
もっとアピールしても良いと思う。飲ませて、味わってもらおうと良いと思う。
お茶は毎日飲むので、できるかぎり宮崎市産のお茶を飲みたい。
今度スーパーに行った時宮崎市産を探してみる。
以前お茶の入れ方の教室に参加し、宮崎のお茶の美味しさを改めて知って、さらにお茶を好きになった。これからも宮崎の魅力的なお茶を広めて行って欲しい。
もっとPRしたほうが良いと思う。県内・県外ともに。
市でお茶を栽培されているとは知らなかった。広報でぜひ特集記事をして頂きたい。
宮崎茶は味にこくがあり、ふくよかで香りが高い。去年の宮崎市産茶のPRも良かった。大々的に情報を発信して欲しい。
宮崎市産茶のお茶が生産されていること自体、あまり知られてない気がする。周知されるような働きかけが必要かも。
若い人からお年寄りまで手軽に安全で美味しいお茶を飲めるように、パッケージの工夫や手軽に飲めるようにティバッグにして使いきりタイプのものが有るとよい。
特に日本農業遺産に認定された地域のお茶とお漬物のセットなど、ふるさと納税の返礼品にしたり、鱈塚山をモチーフにしたパッケージの可愛ティーバックを作ったりすると、手に取る方が増えるのではないかな。学校給食においてもお茶の日を設けて欲しい。
子供の頃から急須でいれたお茶を飲む習慣をつけさせるべき。職場でも家に急須がない家庭も有るので、せめてティーパックでいいので、給食の時間などからお茶を出すようにしてほしい。番茶でも良いので、給食当番が各自の湯呑みに注いで廻るだけでも違って来るのではないのでしょうか。
食後に緑茶を飲むことで虫歯予防にもなりますし、まずは子供たちに食後のお茶を飲む習慣をつけさせるのはどうでしょうか。

災害時の要配慮者に対する避難支援に関するアンケート調査 集計結果

◆ 調査の目的

近年、頻発している大規模災害での犠牲者は、大半が高齢者や障がい者等のいわゆる要配慮者であった。このことから、令和3年5月の災害対策基本法改正において、要配慮者のなかでも、特に自力での避難が困難な避難行動要支援者に対し「個別避難計画」の作成が努力義務化されるなど、市町村における要配慮者対策の強化が求められている。

本市では、これまで、各地域自治区等において、地域の実情に応じて要配慮者の避難支援体制の構築を進めてきたところであるが、今回の法改正を受けた支援体制のさらなる充実を図るため、今年度「宮崎市要配慮者避難支援プラン」の改定を行う。改定するにあたり、要配慮者の避難支援について、市民の意識調査を行い、参考資料とする。

◆ 調査の概要

- | | |
|-----------|--------------------------------|
| (1) 調査期間 | 9月22日(木)～10月7日(金) (終了後も一定期間回収) |
| (2) モニター数 | 203名 |
| (3) 回答者数 | 174名 (回答率 85.7%) |
| (4) 担当課 | 福祉部 福祉総務課 |

◆ 調査結果考察

- ・「要配慮者」という言葉については「知っている」「言葉は知っている」を合わせたの回答が65%となったが、一方で「避難行動要支援者」という言葉については「知らない」が57%となった。
さらに「避難行動要支援者名簿」とその取組についても「知らない」が65%、「知っているが地域の取組には参加していない」が24%であり、合わせると89%となった
- ・「家族に避難行動要支援者がいる」と回答したなかで、平常時の災害への備えについて「特になし」が30%と一番多く、次いで「地域の避難所等までの経路確認と避難方法の確認」が27%となった。
- ・住まいの周りに「避難行動要支援者がいて、避難の手助けをしたい」と回答したなかで、どのような手助けができるかについては「安全な場所への避難の手助け」が一番多く、次いで「災害状況や避難情報の伝達」「安否確認」となった
- ・住まいの周りに「避難行動要支援者がいるが避難の手助けは難しい」と回答したなかで、難しいと考える理由については「家族にも高齢者や乳幼児がいるため手が回らない」が一番多く、次いで「自分自身の体力等により難しい」「近所づきあいがあまりない」となった。
- ・要配慮者や避難行動要支援者の災害時の避難支援に対する共助の重要性については「そう思う」が54%と最も多く、次いで「そう思うが実際は難しいと感じる」が44%となった。難しいと感じる理由については「近所づきあいが希薄になってきている」が最も多く、次いで「何をすればいいかわからない」「支援に対して責任を負えない」となった。
- ・要配慮者や避難行動要支援者への行政の取組として必要なものとしては「災害時に要配慮者や避難行動要支援者が取るべき行動と、支援者が出来る支援の方法についての啓発」が20%と一番多く、次いで「避難行動要支援者の情報共有」「要配慮者や避難行動要支援者の避難先の確保」となった。

◆ 調査結果まとめ

避難行動要支援者の地域での避難支援については、平成27年から取組を行っているところではあるが、その認知度はまだ低く、さらに啓発を行っていく必要があることが分かった。

また、災害時の「共助」の重要性については認知されているものの、「近所づきあいの希薄化」や「支援に対する責任」等が原因で困難である感じており、今後の取組を進めていくなかで参考となる結果であった。

さらに、行政に求められる取組として「取組の啓発」「避難場所の確保」「防災訓練の実施」と、今後、充実すべき内容が明らかになり、今年度改定する「宮崎市要配慮者避難支援プラン」にもいかしていく。

調査結果

集計結果の数値(%)は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100%にならない場合がある。また、複数回答の設問は、回答者数を母数とする。

問1 災害発生時特別な配慮が必要な方(介護の必要な高齢者、障がい者、難病患者、妊産婦、乳幼児等)を「要配慮者」といいますが、「要配慮者」という言葉を知っていますか。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 知っていて、どのような人がそうなのかもわかる	82	47.1%
2 言葉は知っているが、どのような人がそうなのかはわからない	32	18.4%
3 知らない	60	34.5%

問2 「要配慮者」の中でも、特に災害発生時に誰かの支援が必要な方を「避難行動要支援者」といい、宮崎市地域防災計画に基づき「避難行動要支援者名簿」を作成しています。このような取組を知っていますか。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 知っている	40	23.0%
2 取組や言葉は知っているが、詳しいことはわからない	35	20.1%
3 知らない	99	56.9%

問3 「避難行動要支援者名簿」は、本人の同意を得て、平常時から地域の自治会や民生委員などの避難支援等関係者と共有し、地域の共助の取組を進めていくこととしています。このような取組を知っていますか。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 知っていて、実際に地域の取組に参加している	16	9.2%
2 知っているが、特に取組に参加はしていない	42	24.3%
3 知らない	113	65.3%
4 その他	2	1.2%
(その他の意見) ・防災訓練等には参加している ・取り組みはよいこと、進めてほしい。		

問4 家族に、特に災害発生時に誰かの支援が必要な「避難行動要支援者」に該当する方はいらっしゃいますか。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 同居している家族に避難行動要支援者がいる	12	6.9%
2 別居の家族に避難行動要支援者がいる	33	19.0%
3 いない	121	69.5%
4 わからない	8	4.6%

(問4で「1. 同居する家族に避難行動要支援者がいる」「2. 別居する家族に避難行動要支援者がいる」と回答した方にお聞きします。)

問4-1 災害発生時の避難などにおいて、日ごろから備えていることはありますか。あてはまるものすべてを選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 地域の避難所等までの経路確認と避難方法の確認	15	27.3%
2 ケアマネージャーや相談支援専門員等との災害時の避難についての話し合い	8	14.5%
3 地域の避難訓練等への参加	4	7.3%
4 自治会や民生委員への避難支援のお願い	2	3.6%
5 隣近所の方への避難支援のお願い	5	9.1%
6 その他	4	7.3%
7 特になし	17	30.9%
(その他の意見) ・両親が別居であるが、自分を含め兄妹3人が2キロ圏内に住んでいるため、互いに連絡をとり、誰かが様子を見に行けるようにしている。 ・非常食の備蓄 ・障がい者ですが、本人は仕事もして、車の運転もします		

問5 あなたの住まいの周りに要配慮者や避難行動要支援者に該当する方がいらっしゃいますか。また、その方の避難の手助けをしようと考えていますか。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 要配慮者や避難行動要支援者がいて、避難の手助けをしたいと考えている	29	16.7%
2 要配慮者や避難行動要支援者がいるが、避難の手助けは難しいと考えている。	20	11.5%
3 避難行動要支援者はいない。	48	27.6%
4 わからない。	76	43.7%
5 その他	1	0.6%
(その他の意見) 個人情報の関係からか、情報を聞く機会がない		

(問5で「1. 避難行動要支援者がいて、避難の手助けをしたいと思っている。」と回答した方にお聞きします。)

問5-1 どのような避難の手助けができますか。あてはまるものすべてを選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 家族や親族への連絡	11	12.1%
2 災害状況や避難情報の伝達	23	25.3%
3 安全な場所への避難の手助け	24	26.4%
4 安否確認	21	23.1%
5 避難が長引いた場合の支援物資配布等の情報伝達や確保	12	13.2%
6 その他	0	0.0%

(問5で「2. 避難行動要支援者がいるが、避難の手助けは難しいと考えている」と回答した方にお聞きします。)

問5-2 避難の手助けが難しいと考える理由は何ですか。あてはまるものすべてを選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 近所づきあいがあまりないから	6	22.2%
2 自分自身の体力等により難しいと思うから	7	25.9%
3 家族にも高齢者や乳幼児がいるので、近所まで手が回らないから	10	37.0%
4 他人のことはあまり関わりたくないから	1	3.7%
5 行政が直接支援すべきだと思うから	0	0.0%
6 その他	3	11.1%
(その他の意見) ・災害時は仕事に従事していて家や地域にいないから ・仕事をしながら自治会活動に参加しているが、特別警報が出る程度の(敢えてこのように書かせていただきます)台風や大雨くらいでは仕事が休みにならないためです。幸い避難まではいたりませんでした。先週の台風のように家にいる時間なら問題はないし、実際に近所に声掛けて避難の準備はしていました。 ・乳幼児ではないが自分にも子どもがいて1人親なので自分の家族だけで精一杯だから		

問6 要配慮者や避難行動要支援者の災害時の犠牲を最小限におさえるためには、地域における「共助」が大きな力となります。この考えについて、どう思いますか。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 そう思う	94	54.0%
2 そう思うが、実際は難しいと感じる	76	43.7%
3 そうは思わない	4	2.3%
4 その他	0	0.0%

(問6で「2. そう思うが、実際は難しい」と回答した方にお聞きします。)

問6-1 難しいと思う理由は何ですか。あてはまると考えられるもののうち、ご自身の考えに最も近いものを最大二つまで選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 個人情報保護等の理由で、避難行動要支援者の情報が得られないから	21	15.3%
2 近所づきあいが希薄になってきているから	54	39.4%
3 共助をすすめるための組織がないから	8	5.8%
4 何をすればいいかが分からないから	23	16.8%
5 支援に対して責任が取れないから	23	16.8%
6 その他	8	5.8%
7 特になし	0	0.0%
(その他の意見) ・自分やその家族、ペットの安全を守るために必死になり他の方の支援までは出来る余裕がないと思います。 ・子供が4人ひとりで避難させなければならぬためそこまで余裕があるのかわからない ・仕事で家にいないことがあるため。 ・避難を促しても言う事を聞いてくれない。頑固である。 ・まず、自分自身が体力に不安がある。支援すれば共倒れの恐れあり ・自分は高齢で体力がなく、他人を助ける自信がない。地区に高齢者が多いから ・コロナ等の感染症があるから		

(問6で「3. そうは思わない」と回答した方にお聞きします。)

問6-2 そう思わない理由は何ですか。あてはまると考えられるもののうち、ご自身の考えに最も近いものを最大二つまで選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 避難行動要支援者等の個人情報、共有すべきでないと思うから	1	16.7%
2 近所づきあいや地域の組織の活動に興味が無いから	2	33.3%
3 避難支援に対する責任が重いと感ずるから	2	33.3%
4 自助として、自分のことは自分で守るべきだと思うから	1	16.7%
5 避難行動要支援者の支援は、行政がすべきことだから	0	0.0%
6 その他	0	0.0%
7 特になし	0	0.0%

問7 要配慮者や避難行動要支援者への対策として、行政の取組として何が重要だと思えますか。あてはまると考えられるもののうち、ご自身の考えに最も近いものを最大二つまで選んでください。

選択肢	回答数	構成比(%)
1 地域の避難支援の取組についての支援を充実させること	44	14.4%
2 避難行動要支援者の情報を適切に地域の支援者と共有すること	57	18.7%
3 要配慮者や避難行動要支援者も参加した防災訓練を実施すること	46	15.1%
4 要配慮者や避難行動要支援者のための生活支援用品(やわらかい食べ物やおむつなど)の備蓄をすすめること	31	10.2%
5 要配慮者や避難行動要支援者の避難先を確保すること	53	17.4%
6 災害時に要配慮者や避難行動要支援者がとるべき行動と、支援者が出来る支援の方法について啓発すること	62	20.3%
7 その他	12	3.9%
8 特になし	0	0.0%

(その他の意見)

- ・マンションなので、自宅待機。但し、1, 2階の方は上層階が一時受入れするように
- ・民生委員の活動が消極的になっているので、要支援者の把握が難しい時代になっている。
- ・自分の地区は大丈夫だと思っている人達には何等のアクションも見当たらない
- ・自治会に入ってなくても広報は知らせるべきと思います。
- ・ラジオやテレビで早く避難指示や避難場所を知らせる。
- ・地域交流
- ・近くに本人の家族や親族が居住していれば、第一にその人たちが対応することが一番ベストと考えます。何かの事情で、そのような対応が出来ない時に、地域の人と情報を共有しいざという時の対応を考えておくことが必要と思う。
- ・連絡の共有
- ・自治会活動を活性化することで、隣近所との人づきあいを増やし、災害時など協力しやすい関係を作る。まずは要配慮者や避難行動要支援者の事実の周知が必要だと思います。
- ・具体的に協力者を確保すること。誰かがするだろうであれば誰も動かない可能性がある。どの配慮者には誰が(複数名重複OK)お手伝いするのかを明確するとともに、被災時マッチングできたならば他の支援者に情報共有すべき、